



大阪大学のコラボ、実験中。

ラボカフェ

Moving  
Thinking  
Meeting

体を動かしながら  
ちょっと突っ込んで  
考えてみる会

vol.3

Theme **体性感覚を、知る。**

理学療法士／高知医療学院学院長

振付家・ダンサー／Monochrome Circus

宮本省三



坂本公成・森裕子

3月25日(火) 18:30-21:00 @アートエリアB1  
定員:50名(無料・当日先着順)

触覚のこと？ 今回のMTMは、これまでのテーマ（「ダンスの技術」「踊りと眼」）で通奏低音になっていた「体性感覚」を扱います。ゲストには、認知運動療法を日本に伝えて「リハビリ」に革命的な変化をもたらしている理学療法士、踊りの接触を人体から家具や建築（空間）に広げて「コンタクト」の意味を書き換え続けている振付家をお呼びします。体を動かしながら、ご自身のこの感覚について考えてみましょう。

ファシリテーター

富田大介（大阪大学大学院国際公共政策研究科 特任助教）

カフェマスター

西川勝（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター 特任教授）

主催：アートエリアB1【大阪大学+NPO法人ダンスボックス+京阪電気鉄道(株)】

大阪大学大学院国際公共政策研究科(OSIPP) 稲盛財団寄附講座

企画制作：富田大介、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター

制作協力：一般社団法人ダンスアンドエンヴァイロメント 大藪もも

NPO recip[地域文化に関する情報とプロジェクト]



アートエリアヒーブン



# これまでのMoving/Thinking/Meeting



MTM vol.1

## 「ダンスの技術」について

2013年5月29日(水)

vol.1のリード文から(抜粋)...

老人ホームや精神病院、小学校に大学、企業のセミナーなど、今やいろんな所でワークショップをしているダンサーたち。彼らはいったい何を手渡しているのでしょうか。

舞台上で使えるテクニックから生存のアルスに至るまで、様々な活かしうる現在のダンスの技術について、WSコーディネーターやダンサーらと共に、体を動かしながら考えてゆきます。

ゲスト:

井手上春香 (「NPO法人こどもとアーティストの出会い」理事長)

佐久間新 (ジャワ舞踊教師、ダンサー)

砂連尾理 (振付家、ダンサー)

ファシリテーター:

富田大介 (大阪大学大学院国際公共政策研究科 特任助教)

カフェマスター:

西川勝 (大阪大学コミュニケーションデザイン・センター 特任教授)

MTM vol.2

## 踊りと眼

2013年7月19日(金)

vol.2のリード文から(抜粋)...

踊る快樂ならぬ踊りを見る快樂に通じたダンス批評家の眼差しと、替女などの盲目の芸能文化に明るい(全盲の)学者の身体感覚を味わいながら、「踊りと眼」について考えてみます。

人は踊っている自分をどうやって知覚しているのか...

視覚によって?あるいは触覚で? などなど。



ゲスト:

広瀬浩二郎 (国立民族学博物館准教授/文化人類学)

古後奈緒子 (ダンス+主宰/ダンス批評)

ファシリテーター:

富田大介 (大阪大学大学院国際公共政策研究科 特任助教)

カフェマスター:

西川勝 (大阪大学コミュニケーションデザイン・センター 特任教授)

### 【会場】アートエリアB1

〒530-0005 大阪市北区中之島1-1-1 京阪電車なにわ橋駅地下1階  
TEL&FAX/ 06-6226-4006(12:00~19:00)

<http://artarea-b1.jp/>

※ 月曜(祝日の場合は翌日)休館

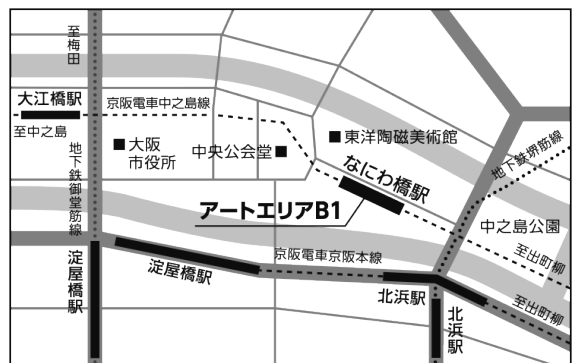
#### ■アクセス

京阪電車中之島線「なにわ橋駅」地下1階コンコース  
(地下鉄「淀屋橋駅」「北浜駅」から徒歩約5分)

「なにわ橋駅」①出入口が最寄りとなります。

※ 直通的エレベーターはございませんので、車いすでお越しの場合は予めアートエリアB1までご連絡いただきますようお願い致します。

◎ 会場には暖房器具を入れておりますが、冷え込みますので暖かくしてお越しください。



ラボカフェに関するお問い合わせ:  
大阪大学コミュニケーションデザイン・センター(CSCD)  
TEL/ 06-6850-6632(平日9:00~17:00)  
E-mail/ zenkyo-insoumu@office.osaka-u.ac.jp